

白山の火山活動解説資料(平成21年5月)

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
平成19年12月1日に噴火予報(平常)を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

活動概況

・噴気など表面現象の状況

国土交通省金沢河川国道事務所の土砂災害監視用カメラでは、山頂部に噴気は認められませんでした。

・地震や微動の発生状況(図2、図3)

白山付近を震源とする地震の発生回数は少なく、地震活動は静穏に経過しました。
火山性微動は観測されませんでした。

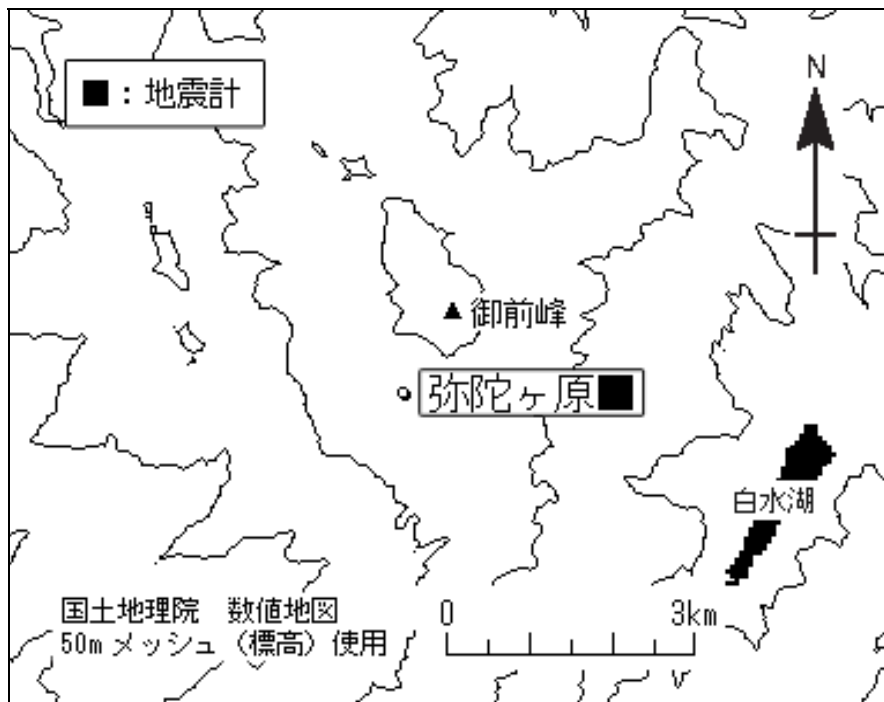


図1 白山 気象庁の観測点配置図(小さな白丸は観測点位置を示しています)

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ(<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>)でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料(平成21年6月分)は平成21年7月7日に発表する予定です。

この記号の資料は気象庁のほか、国土交通省金沢河川国道事務所、東京大学及び独立行政法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図50mメッシュ(標高)』を使用したものです(承認番号:平20業使、第385号)。

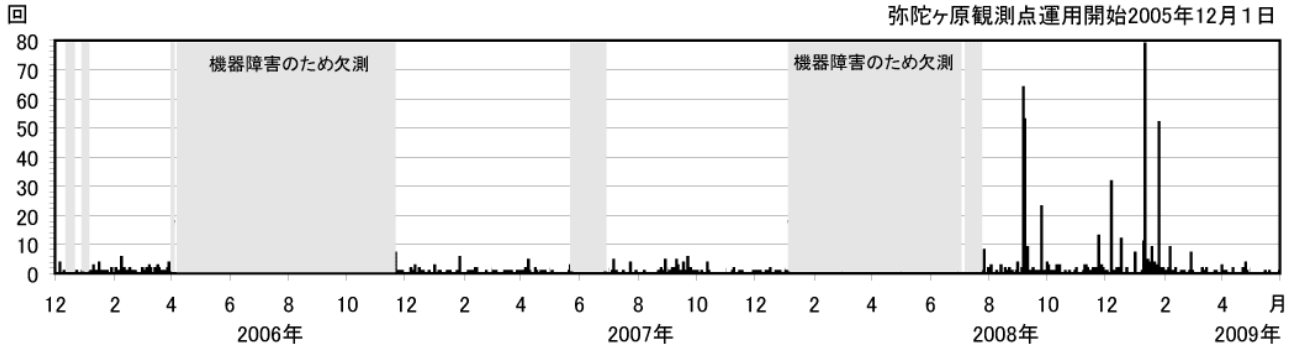


図 2 白山 日別地震回数（2005 年 12 月 1 日～2009 年 5 月 31 日）

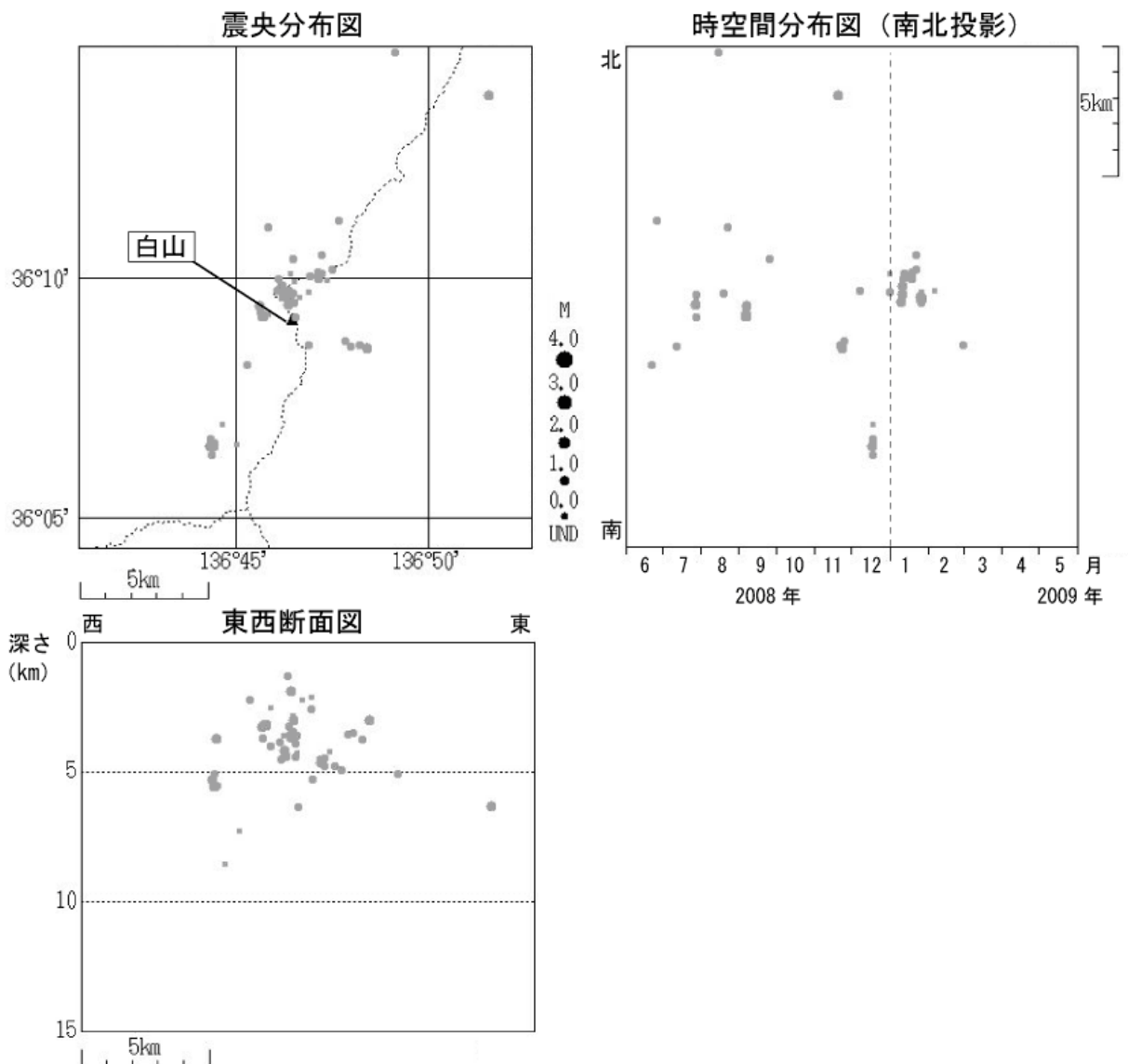


図 3 白山 震源分布図（2008 年 6 月 1 日～2009 年 5 月 31 日）

今期間は震源が求まった地震はありません。

M（マグニチュード）は地震の規模を表します。図中の震源要素は一部暫定値で、後日変更することがあります。